

## いつまでも幸せに暮らせるまちづくり

### ■保育施設等運営費補助事業【新規】5,000千円

発達の遅れや偏りなどから特別に配慮を要する園児を適切に保育するため、新たに保育士の採用にかかる経費を補助し、子育て環境の充実を図ります。

### ■沼田町第3期子ども・子育て支援事業計画策定事業【新規】5,390千円

子ども・子育て支援法に規定される子ども・子育て支援事業計画を策定するにあたって、子育て世代へのアンケート調査、事業量の推計・目標の設定、計画骨子案の策定、計画案の策定、会議等の運営支援などを実施し、第3期子ども子育て支援事業計画を策定します。

### ■沼田厚生クリニック医療機器購入助成事業【新規】11,000千円

外来及び人間ドック等において使用している生化学検査（血液、尿等）機器を更新し、検査当日に結果がわかる体制を維持します。

## にぎわいのあるまちづくり

### ■クラフトビール工場整備事業【新規】

インバウンドや都市部に人気の高いクラフトビールを特産品として製造することにより、関係人口の拡大による地域経済の活性化が図られることに加え、若年層の雇用の増加を期待することができるため、地域の特産品発信基地としてクラフトビール工場を整備します。

### ■低コスト化生産に向けた土壌診断助成事業 <<中山間事業>>【新規】

肥料や燃油等の生産資材費が高騰し、農業を取り巻く情勢が厳しさを増す中、土壌診断に係る支援を行い、適正施肥を推進し、施肥コストの低減、作物の収量安定を図り、低コスト化生産を推進します。

### ■初冬直播き栽培検証事業 <<中山間事業>>【新規】

初冬の田に稲の種子を直播きし、そのまま土中で越冬させ、翌春に発芽・苗立ちさせる新しい作型の栽培検証を行い、超繁忙期である春作業の負担軽減、省力・低コストで規模拡大への対応を図るための検証を行います。

### ■水稻低コスト省力栽培技術導入 支援事業 <<中山間事業>>【新規】

農業者数の減少に伴い、1戸当たりの経営面積が拡大している中、労働負担の軽減を図っていく必要があることから、春作業の省力化、生産コストの削減に向け、省力栽培技術の導入を支援します。

### ■人材確保策の検討事業【新規】100千円

少子高齢化により全国的に人手不足が深刻化し、あらゆる産業で人材の確保が課題となっており、町内においても同様の傾向が見られ、今後更なる深刻化が懸念されることから、関係課で人材確保に向け、新たな仕組みづくりの検討を進めます。

### ■沼田町農用地現況図作成事業【新規】4,950千円

現在、中山間地域等直接支払制度では沼田町は田のみ交付対象となっていますが、現在の厳しい農業情勢を踏まえ畑も交付対象とするため、傾斜測定を行い交付対象農用地の選定と団地設定、対象農用地現況図の作成を行います。



### ■加工用トマト育苗ハウス整備事業【新規】

加工用トマトの栽培拡大のため育苗用ビニールハウスを整備します。

### ■ぬまたライフサポート事業（移住定住運転技術向上支援事業）【新規】240千円

積雪の少ない地域から移住される方々や住み慣れた方でも冬道運転に不安を抱く方が少なくないため、沼田での生活をより快適・安全に過ごし続けるため、運転講習に係る受講料を助成します。

### ■駅前大型観光看板改修事業【新規】718千円

駅前にある大型の観光案内看板南面にある夜高あんどん祭り画像の色褪せが著しいことから、鮮明画像への張り替えを行います。

## 希望を育むまちづくり

### ■区域外就学プロジェクト【新規】

地方と都市の双方での生活において、子どもの豊かな体験機会を創出することにより、多様な知識や価値観を育むことを目的として、沼田町への一時的な移住や二拠点居住を希望する世帯における児童生徒の受入れ、自然体験の充実を図ります。

併せて未来を担う子どもたちが多様性の発見やふるさとの良さを再発見し、郷土愛を育むきっかけとします。



**■全道・全国大会出場応援スタンド看板作製事業【新規】345千円**

スポーツ少年団・中学生・高校生の部活動で全道・全国大会に出場される選手の応援横断幕を生涯学習総合センター「ゆめっくる」ハントホールに掲示していますが、多くの町民にご覧いただける、屋内掲示用の看板を作製します。

**■沼田小中学校 Wi-Fi 環境整備事業【新規】**

小中学校の Wi-Fi 環境はギガスクール構想前に設置した機器で運用を行っているため、電波状況の悪い教室や、児童生徒が使用する際に通信速度が遅くなる教室があり、ネットワーク環境の改善を図るためアクセスポイントの変更等改善工事を実施します。

**安心・安全に暮らせるまちづくり****■沼田町地域公共交通計画策定支援事業【新規】7,865千円**

地域公共交通は、生活の不安を解消し、くらしやすく魅力あふれる地域を上げるため、また、地域間の人の流れを創出し、観光客や交流人口の増加を図るために必要な基盤サービスであることから、持続可能な地域公共交通の維持確保のため地域公共交通計画を策定します。

**■沼田町地域公共交通従事者就業支援助成金【新規】150千円**

沼田町の地域公共交通に携わる運転手呼び込むため、移住者に対する支援金を交付することで地域公共交通の担い手を確保し、持続可能な地域公共交通を目指します。

**■バスの乗り方教室【新規】**

令和8年3月末に全線廃止を迎えるJR留萌本線に替わって運行を予定している、バス路線の利用に対する不安解消を図ることを目的として、高校進学に伴いバスを利用する機会が増える中学生向けにバスの乗り方教室を実施します。

**■自動車学校オンライン学科教習システム導入補助金【新規】1,900千円**

新たに運転免許の学科講習をオンライン化し、教習生の通学に係る負担を軽減することと利便性の向上により、教習生の確保に努めてまいります。

**■コミュニティセンター改修事業【新規】**

高穂コミュニティセンター、旭町コミュニティセンターを改修し、施設の長寿命化と機能向上を図ります。

## 旧沼田火葬場解体及び藤沢墓園合同墓建設事業【新規】

少子高齢化が進み、墓の維持が困難になっており、墓の撤去・返還が多くなっています。このことから、藤沢墓園旧沼田火葬場を解体し、墓の撤去・返還後も亡くなった方の故郷である「沼田町」で供養ができる受け皿として合同墓を建設します。

## 町民とともにつくるまちづくり

### ■ 広報（区長発送）手段のデジタル化 （電子回覧板）【新規】 242 千円

広報手段をデジタルツールに一元化することにより、各町内会の負担軽減、広報物が届くまでの時間短縮、ごみの軽減、ペーパーレス化を図るとともに、町内会長や区長の要望により出前スマホ教室や、定期開催のスマホ教室等により移行支援を行います。



## 沼田町開拓130年記念事業

### ■ 沼田町開拓130年記念事業 20,305 千円

沼田町の開拓から130年を迎えることから、先人たちの労苦を偲び、伝統文化と財産を礎に更なる飛躍を願い、全町民と喜びを分かち合うこととします。

- ・ 運営組織 沼田町開拓130年記念事業実行委員会
- ・ 事業内容 記念式典（功労者表彰等）、開拓記念碑等修繕
- ・ 記念事業 特別主催事業（実行委員会主催事業）
  - ふるさと大使「細坪基佳」さんコンサート
  - 記念誌の作成（120年から130年までの10年間の歩み）
  - 高山 広ひとり芝居（恵比島駅）
  - HTB onちゃんおはよう体操撮影会
  - キャリア教育講演会
  - 旭川自衛隊音楽隊演奏会（第二音楽隊）
  - イエロースターズによる小中学生バレーボール教室
  - イエロースターズ町民応援ツアー など
- ・ 開拓130年記念冠事業
  - 夜高あんどん祭り前夜祭、明日萌・ほたるの里ウォーキング、
  - 町民体育祭、町長杯PG大会、沼田町ほたるの里夏のsnowマラニック、
  - 町民スキー大会（高穂スキー場祭り） など